

# 令和5年度 松江サードプレイス研究会 事業計画書

## ①雨の日の松江プロジェクト

- ・雨粒御伝の存在感アップ \*R4年度の事業を継続・実行  
市民に愛される雨粒御伝 ⇒ 市外からも注目度アップ
- ・「縁雫を巡る旅」など、関連する事業等への連携や役割分担の明確化 ③副リーダー 藤間 敬之

## ②ニューオーリンズ・プロジェクト

2019年から4年ぶりに再開となる、「松江ニューオーリンズフェスティバル」。これまでの松江京店商店街ならびに南殿町商店街から、松江城へと舞台を移し、来年度の友好都市提携30周年を踏まえた、新たな局面を模索する。

## ④ノヴィー・プロジェクト

- ・ノヴィー音楽祭4公演及びノヴィーコンサート3公演を実施する
- ・新たにチェコ製グランドピアノ「ホリー」を輸入し修繕する

## ⑦OODANIみらいプロジェクト

玉湯町大谷地区の活性化に関しては、地域の方を中心に一般社団法人を設立。ノヴィー・プロジェクトは会場使用という関係手進むことになりました。まだ、不確定要素もありプロジェクトとしては、必要があれば対応するかたちで待機することになります。

## ⑧本部

### ・総務・会計

年会費6000円で100%回収をめざします。会員拡大は無理することなく自然増減で対応します。支出は倶楽部家賃月額15000円を補助していきます。

### ・サードプレイス倶楽部

今年度も経費を抑えて維持運営ができるよう努力します。一般社団法人日本手しごと研究会が毎月1回、会議とプレストを開催。休憩していた「倶楽部のつどい」はコロナ禍の状況をもう少し見ていくことにします。それにサ研の例会開催を収入のベースにします。一方で、倶楽部をシェアして活動する個人・団体に話しかけていきます。本部広報の「THE2DAN」の飲食に関しては、倶楽部運営で担当します。

### ・広報

「THE2DAN」を昨年度4回開催。今年度も2か月に1回のペースで、会員以外の人にも呼びかけて、小規模で進めます。